

# 葉っぱで仲間さがし

## ■プログラムの概要

ねらい	自然物に親しみながら、視覚・嗅覚・触覚を使い、葉の特徴を知る。		
キーワード	身近な自然		
対象	幼児～小学2年		
時間	40～70分	実施場所	室内または公園
使用するもの	<ul style="list-style-type: none"><li>・画用紙 セロハンテープ（葉を分類ごとにまとめるときに使用）</li><li>・マジック（分類した項目を記入）</li><li>・新聞紙（葉を広げる際に使用）</li></ul>		
全体の流れ	<p>事前準備—葉っぱ集め 公園に向かうまでに感じる匂い・葉を踏みしめる音・季節の特徴などが感じられるよう、その時の自然に合わせた投げかけをしていく。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 導入 葉に様々な特徴があることを知る</li><li>2. 仲間探し 葉の特徴を伝え合いながら、共通する仲間を探していく</li><li>3. まとめ</li></ol>		

## ■進め方

時間	学習内容	指導上の留意点
前日までに	<p>&lt;葉っぱ集め&gt;</p> <p>葉っぱの形 色 匂い 感触など違いがある葉を集める。</p>	<p>葉を集める時のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形 色 匂い 触った感触の異なるものを探すことを伝える</li> <li>・葉を集める時には、植えてあるものから取らないことを知らせる</li> </ul>
	準備	集めた葉をテーブル上に広げる
5分	<p>&lt;導入&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の中には様々な色や形をした葉や、匂いのある落ち葉があることを知る</li> <li>・葉っぱの仲間さがしする際の説明を聞く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集めた葉の中から、色や形の違うことを実物の葉を見せて知らせる</li> <li>・ルールの説明 形 色 匂い 感触の各項目ごとに仲間探しを行う 仲間が集まったら画用紙に貼り、どんな仲間なのか記入する（または記入してもらおう）</li> </ul>
30分～	<p>&lt;仲間探し&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①葉の中から指示された葉を選ぶ</li> <li>②葉の特徴を伝えあいながら同じ仲間が集まっていく</li> <li>③仲間が集まったら、分類した葉を画用紙に貼り内容を紙に書く（または伝え書いてもらう）</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな仲間を探すか示す 形 色 匂い 感触</li> <li>・仲間さがしがうまくいくよう必要に応じてアドバイスする</li> <li>・貼る場所があれば掲示する</li> </ul>
10分	<p>&lt;まとめ&gt;</p> <p>それぞれの分類を発表し、新たな気付きも記入する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分類されたものを見ながら、葉の特徴を見ていく</li> <li>・今回の実践を機に次につながる関心をひきだす</li> </ul> <p>例) ・分類した葉を図鑑などで調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園や家の近くで葉っぱ探しをする</li> </ul>

## ■使用するもの

物 品 名	数 量	備 考
画用紙	15～20枚	集めた葉の中間を画用紙に張り付け分類する
セロハンテープ	1～3個	
マジック	5～6本	分類した内容を記入
新聞紙	数枚	集めた葉を広げておくに際に使用
図鑑		

## ■実施にあたって留意する点

- ・葉っぱさがしは同日に行ってもよい
  - ・季節により葉を収集できない時は公園で実施してもよい
- 新緑の時期の葉の色や柔らかさの違い、匂い、葉の模様(葉脈)の違いなどの分類で葉っぱ探しをする